

ハードデザイン進捗状況

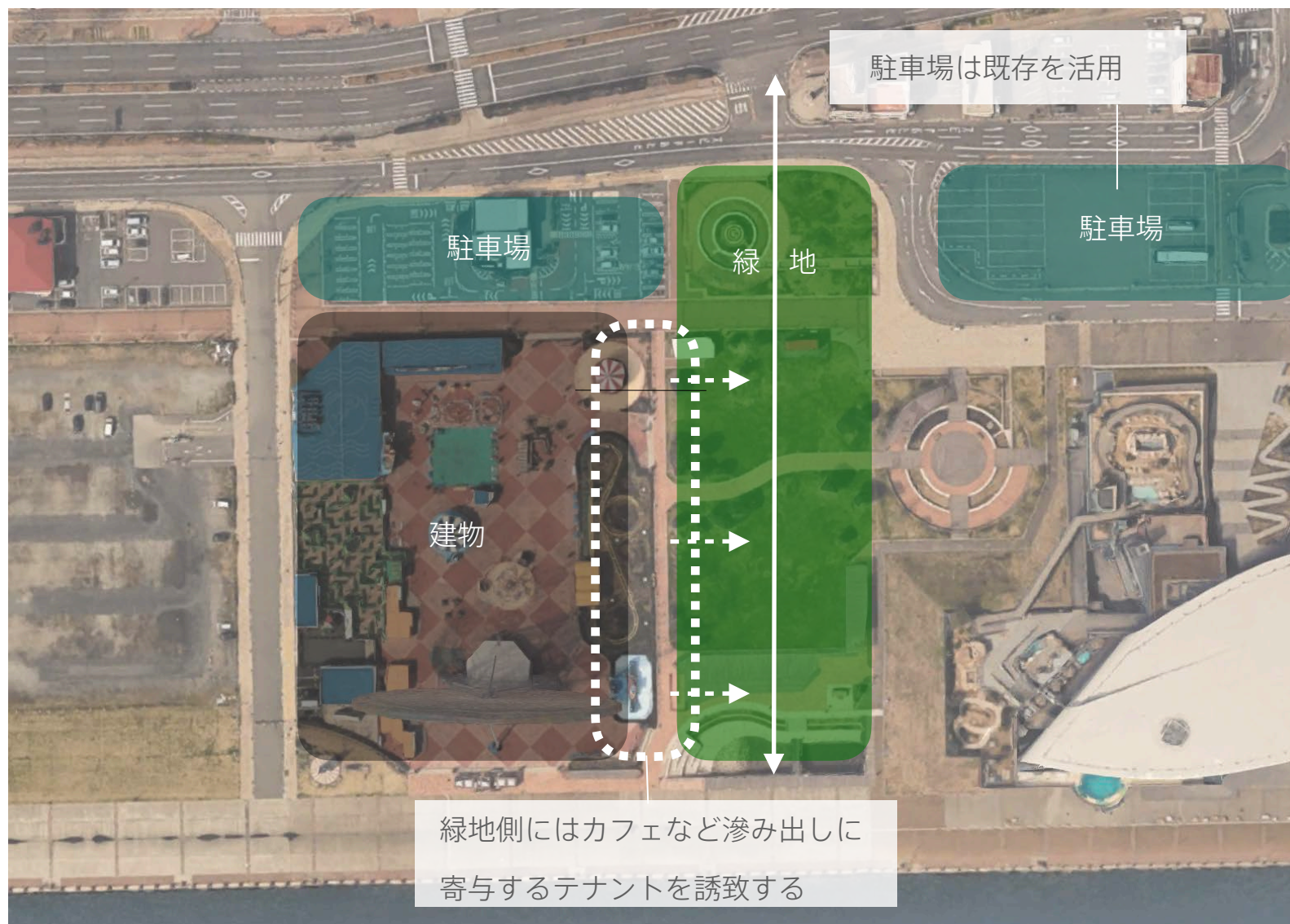
2023.11.07 **stgk inc.**



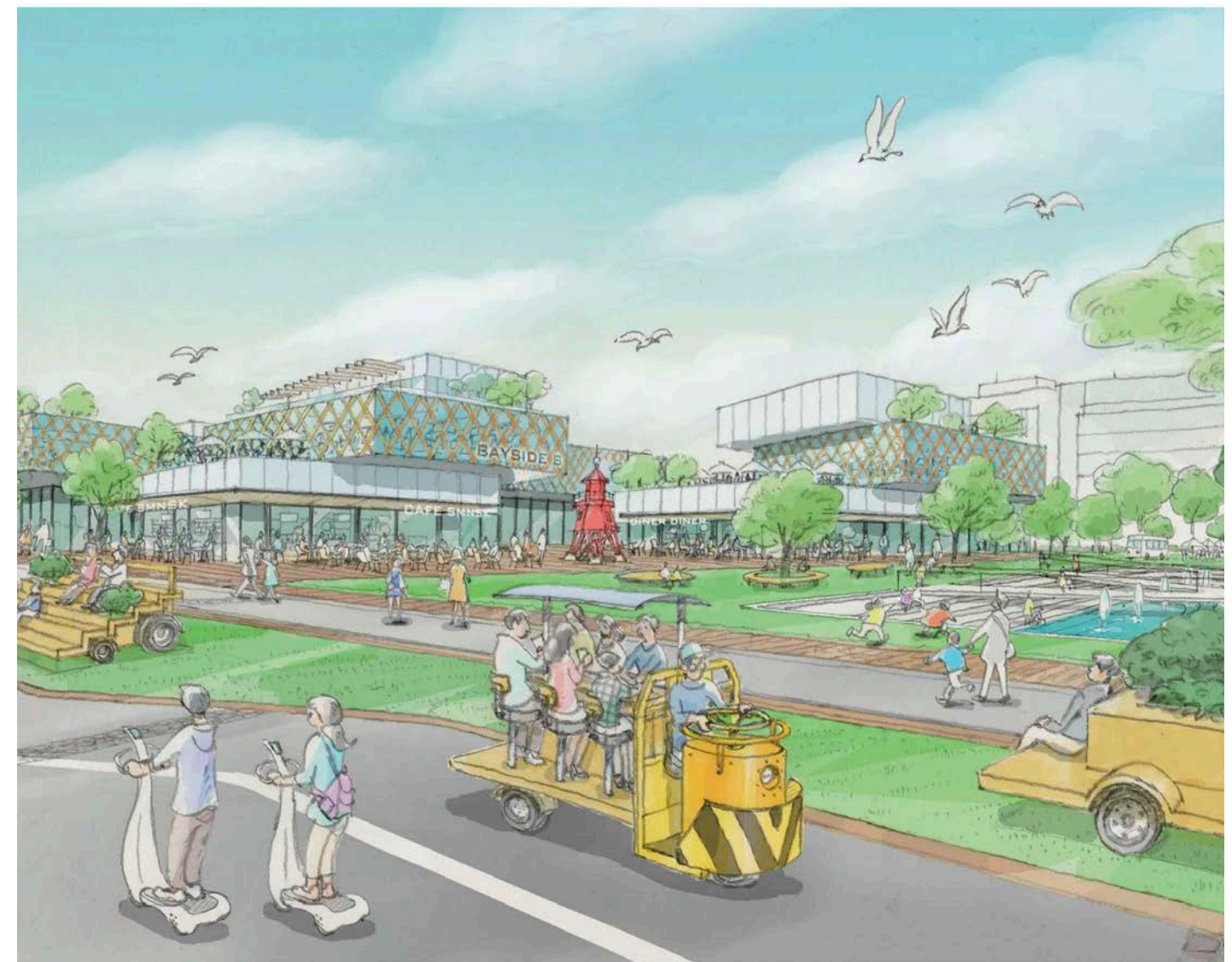
港湾緑地のあり方

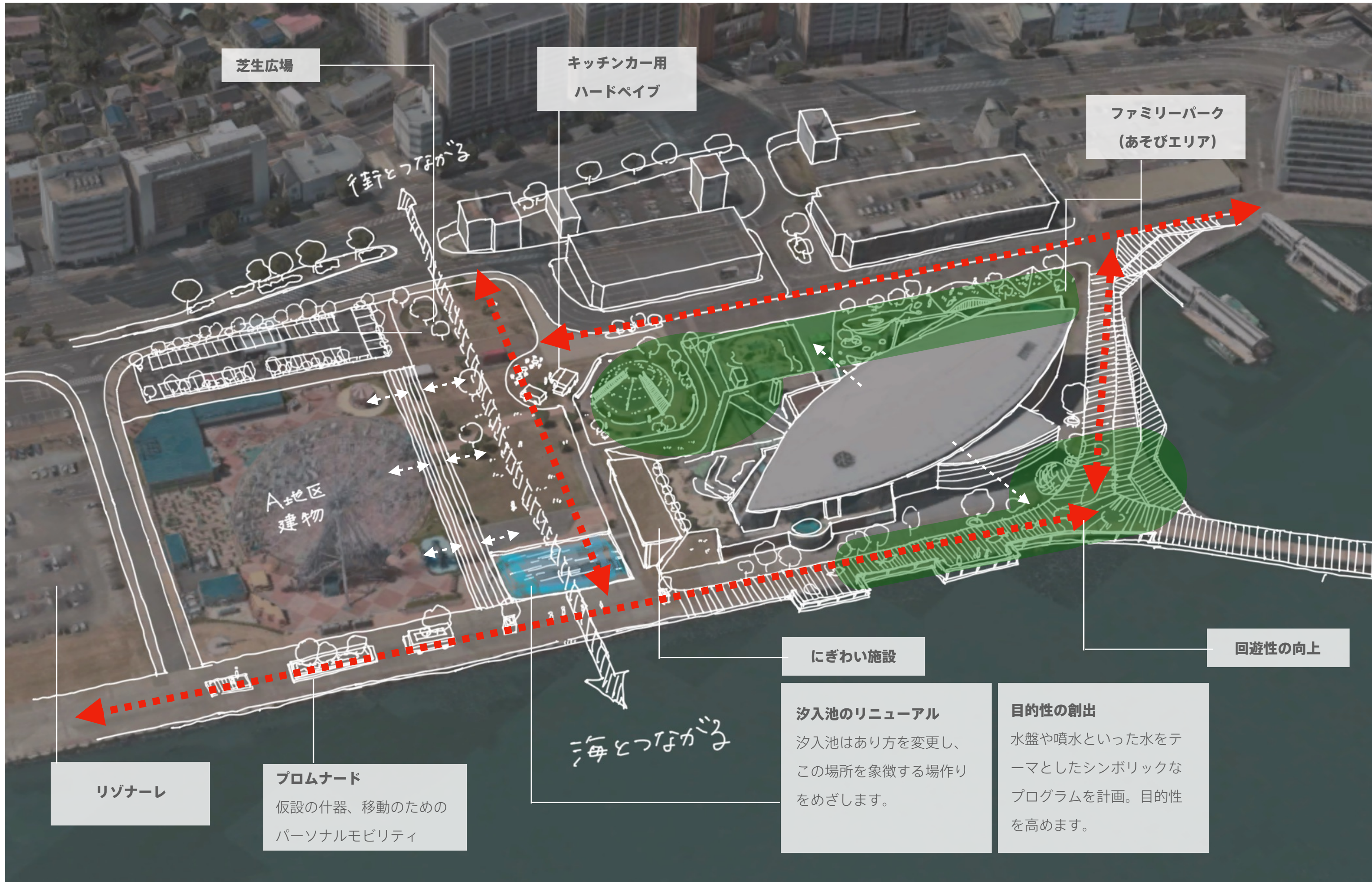
- ・ 汐入池・ボラードの課題解消だけでなく、港湾緑地を一体で捉え、利活用を含めて魅力を高めることを目指す
- ・ 海峡エリア全体の中での役割、海峡エリアの回遊性創出を目指す中で、どうあるべきかとらえる
- ・ 交流機能の中核地として機能するに足る仕掛け（ランドマーク）を組み込む
- ・ 将来のA地区事業を想定した上で先行投資し、A地区の事業環境としても寄与する

【ゾーニング案】



【マスタープラン時イメージ】





芝生広場

キッチンカー用
ハードペイブ

ファミリーパーク
(あそびエリア)

A地区
建物

海とつながる

街とつながる

にぎわい施設

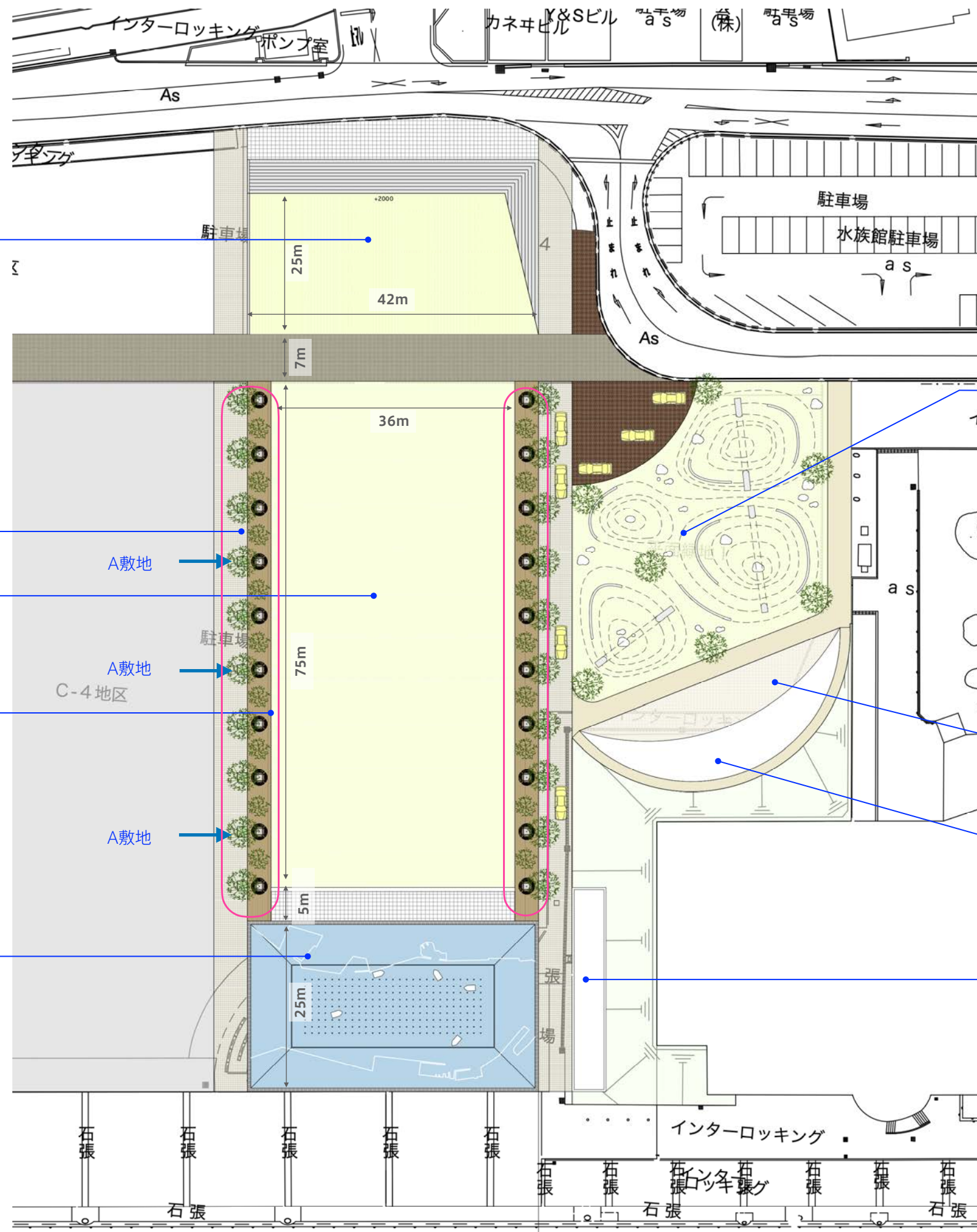
回遊性の向上

リゾナーレ

プロムナード
仮設の什器、移動のための
パーソナルモビリティ

汐入池のリニューアル
汐入池はあり方を変更し、
この場所を象徴する場作り
をめざします。

目的性の創出
水盤や噴水といった水をテ
ーマとしたシンボリックな
プログラムを計画。目的性
を高めます。



1 mほど階段で登り、
海峡を見渡せる丘

木陰のあるエリア

イベント芝生広場

電源・照明付きベンチ
A地区のはみ出し

水盤・噴水

築山に土管やベンチなどを配置し、
こども達が遊べるスペース

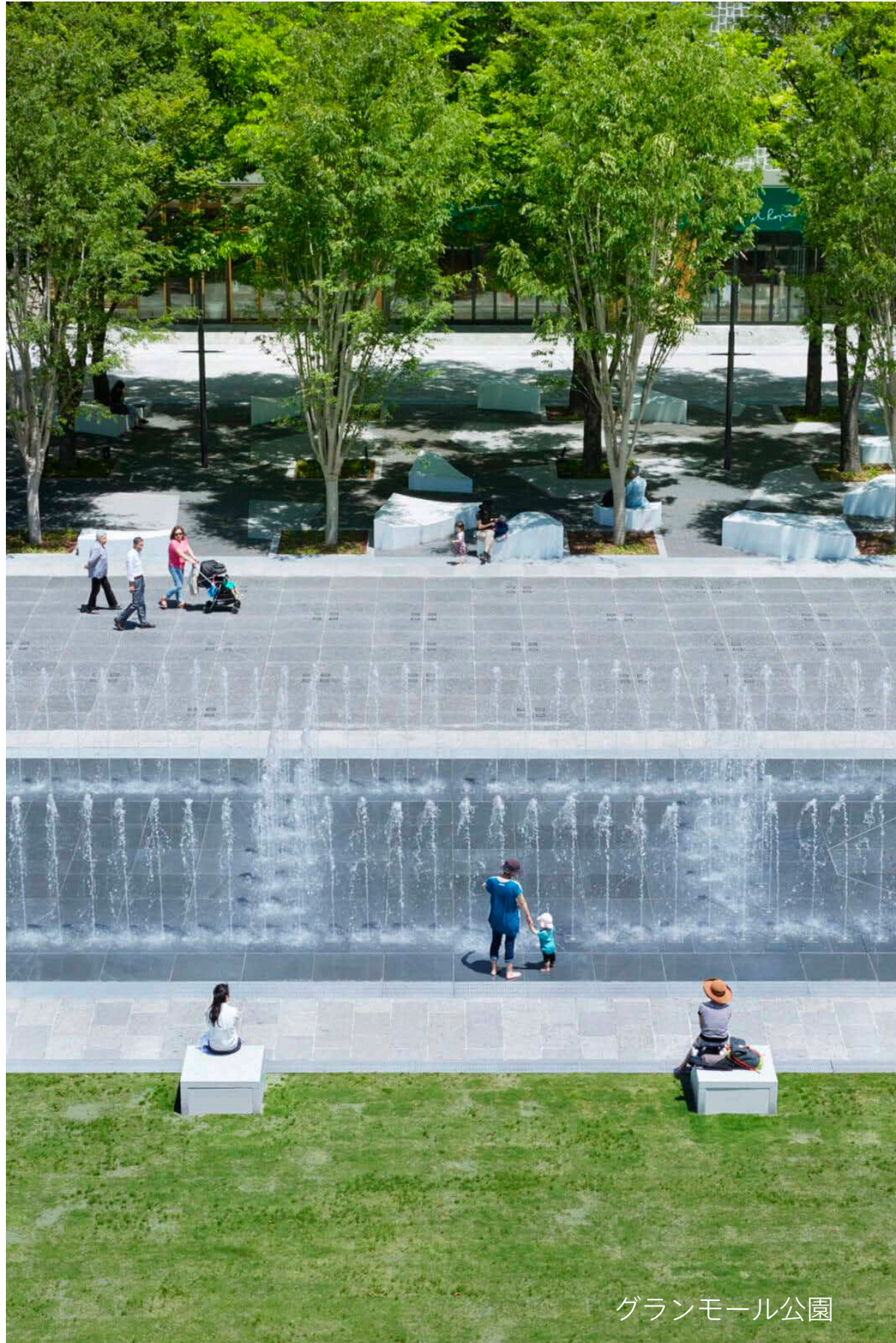
砂場

法面を活かした滑り台

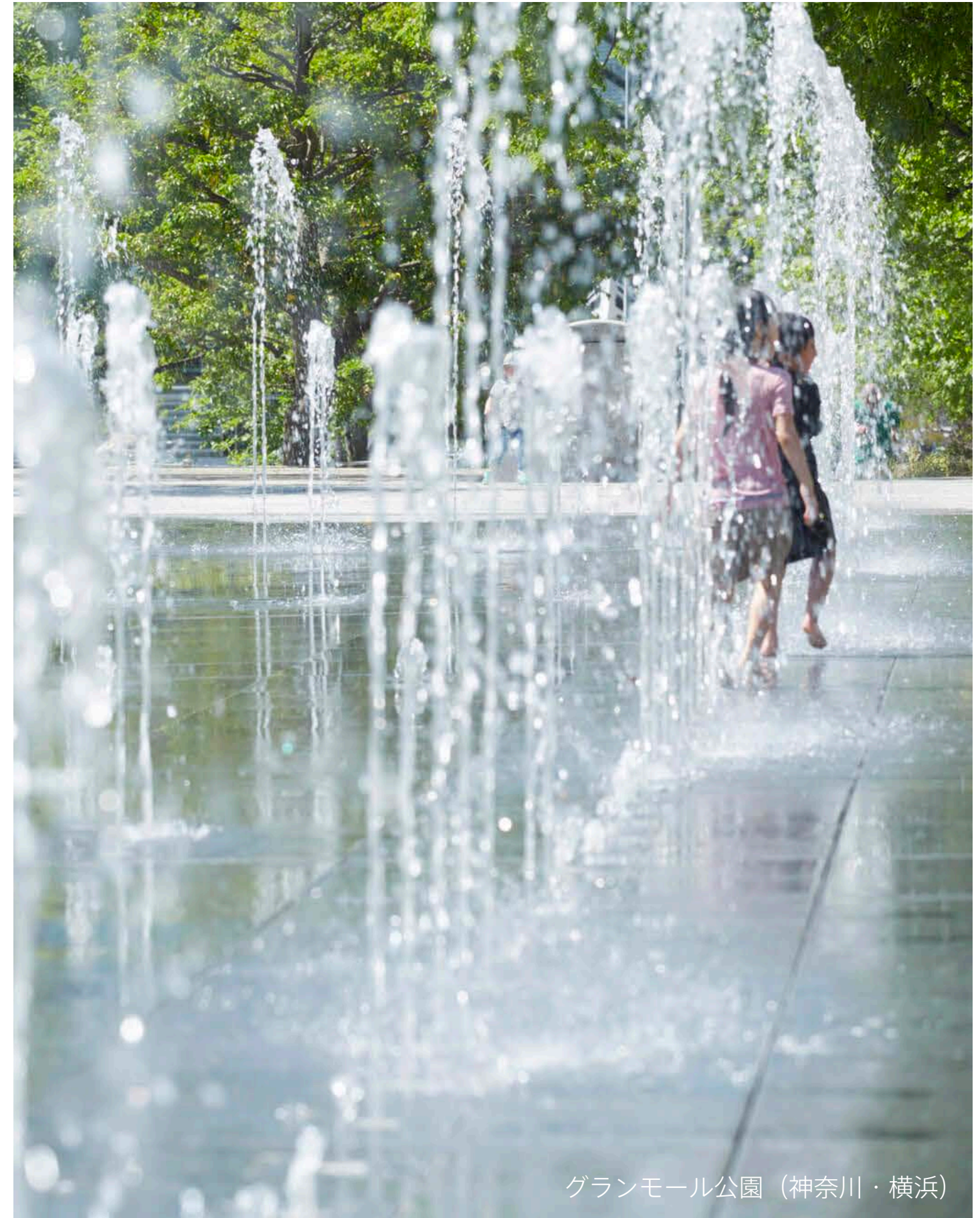
パークマネジメントオフィス
カフェ・倉庫

2. 海峡への視線や意識の繋げ方、平常時のコンテンツの検討

(1) 汐入の代替え事例（噴水・水盤）

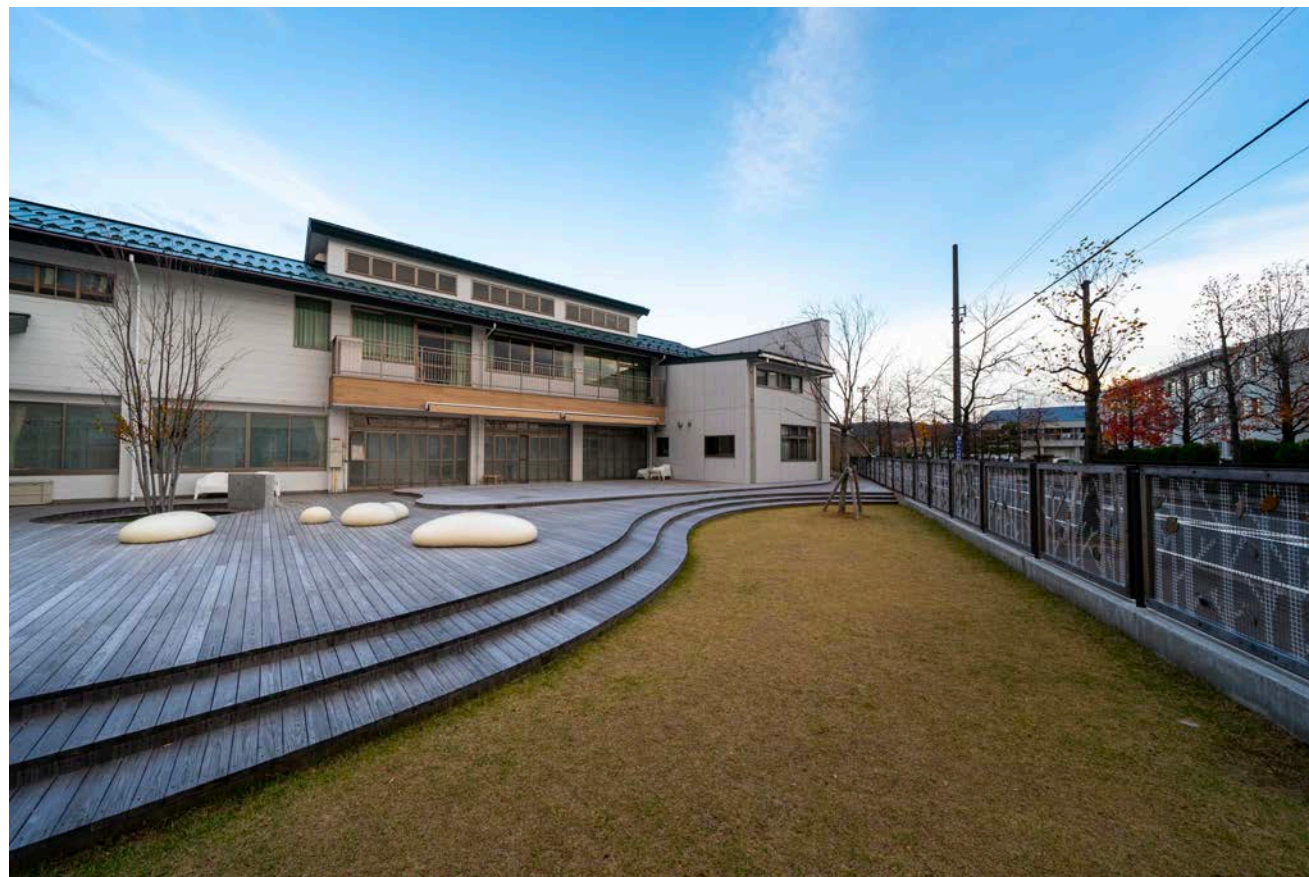


グランモール公園



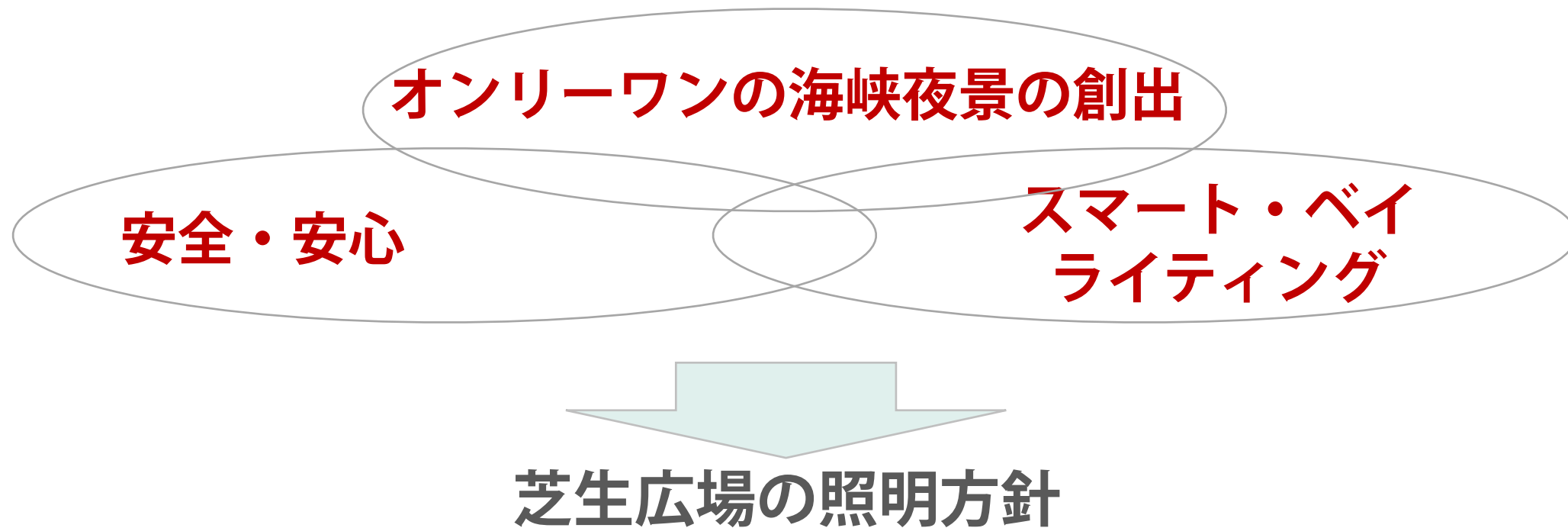
グランモール公園（神奈川・横浜）

(2) こどもの遊び場・ファミリーパークイメージ



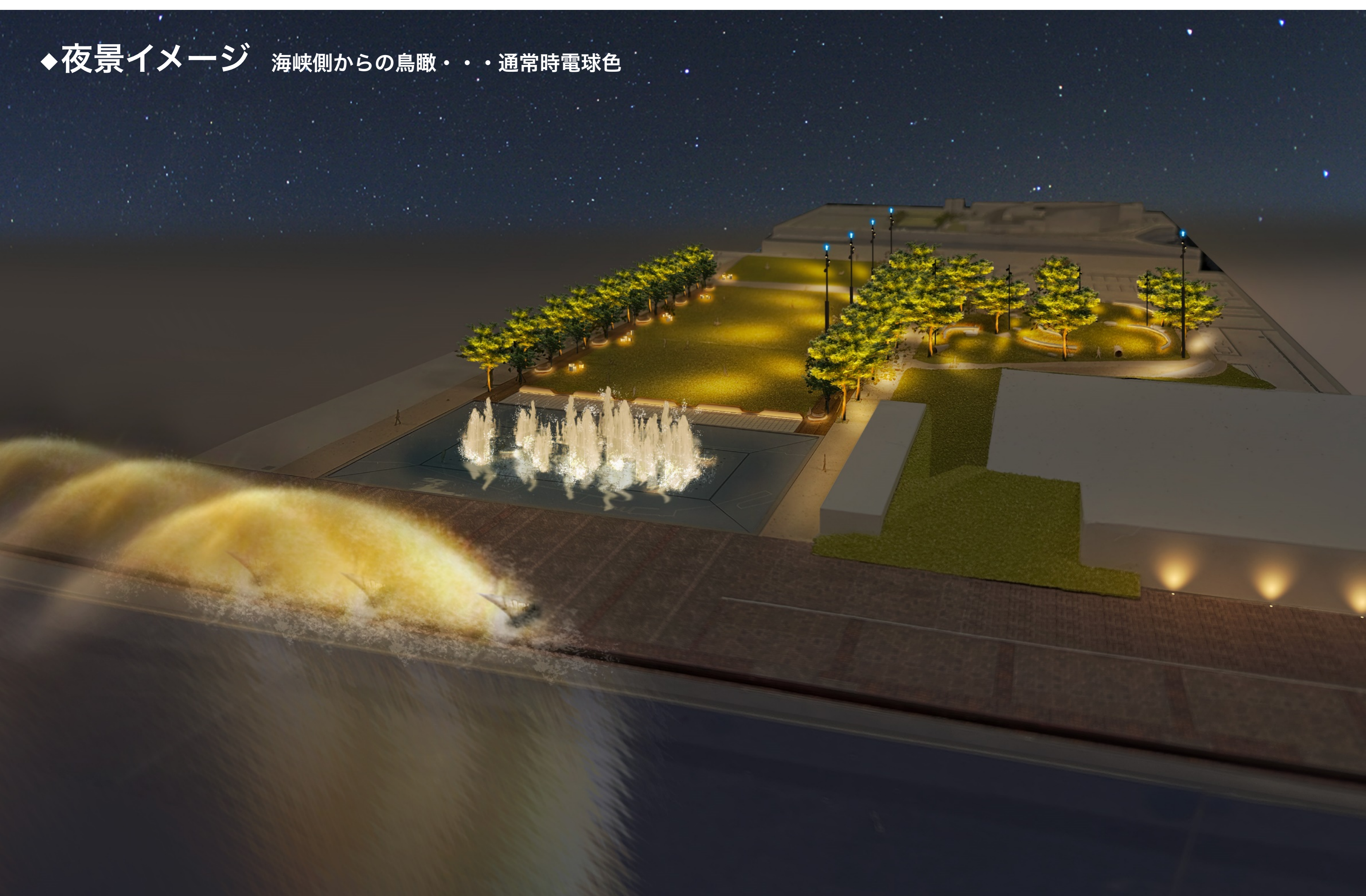
夜間景観検討の方向性

- ・各エリアコンセプトに応じた、場所の個性を際立たせる唯一無二の照明デザイン
- ・安全・安心は基本性能（明るさ/グレアレス）
- ・脱炭素/省エネルギー・・・時間に応じた調光・点滅コントロール

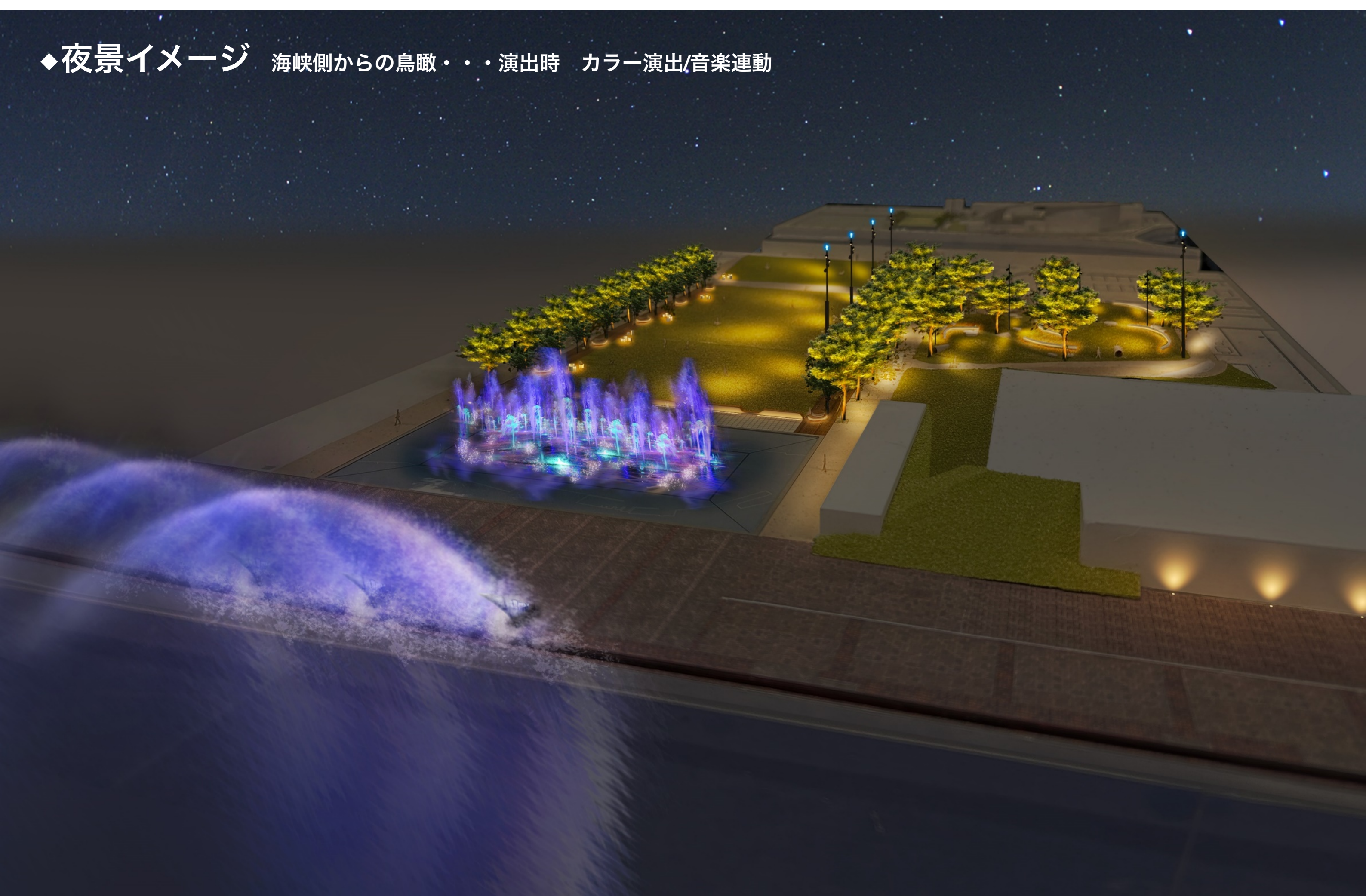


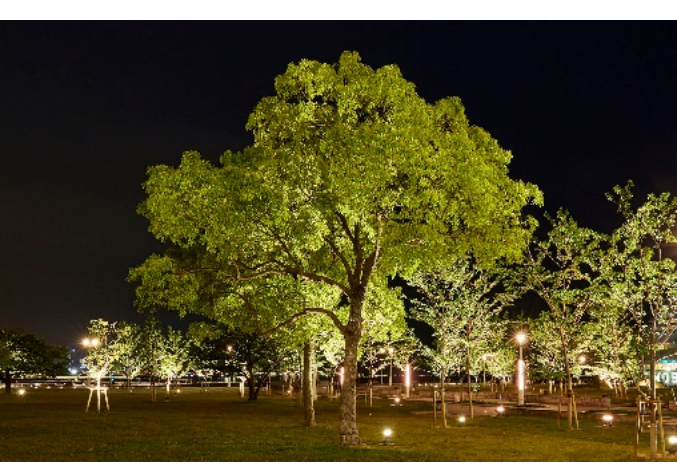
- ・強いランドマークの創出『海峡大噴水』
- ・楽しみのある夜時間の創出「音と光の連動演出（大噴水&フラット噴水）」
- ・照明柱の林立しない大きな『はらっぱ緑地』の創出と海への視線の抜け
- ・まち側から視線を誘導する光
- ・安全・安心は基本性能（明るさ/グレアレス）
- ・広場のスマート化・・・時間に応じた調光・点滅コントロール

◆夜景イメージ 海峡側からの鳥瞰・・・通常時電球色



◆夜景イメージ 海峡側からの鳥瞰・・・演出時 カラー演出/音楽連動

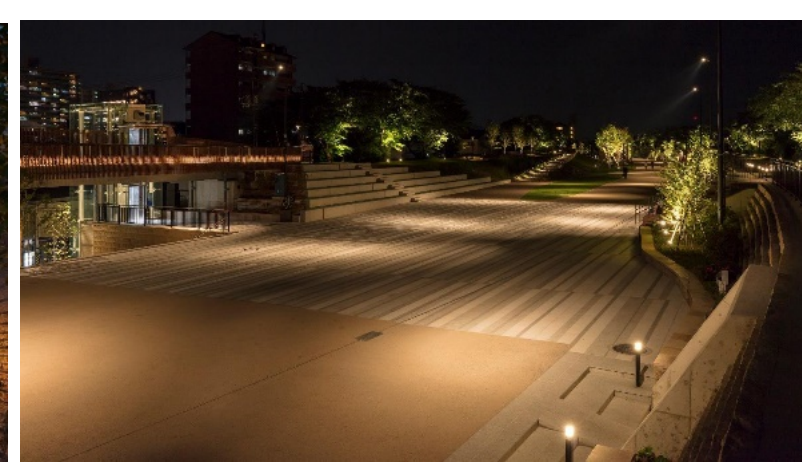




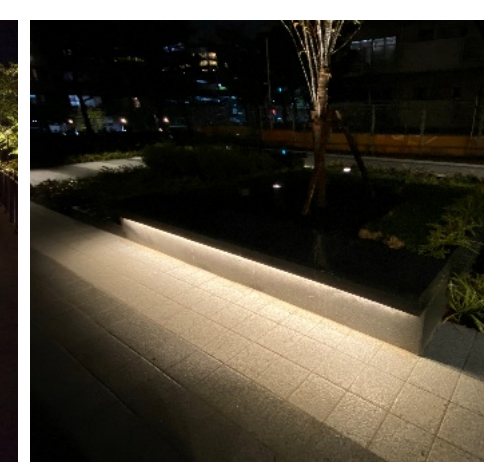
樹木ライトアップ



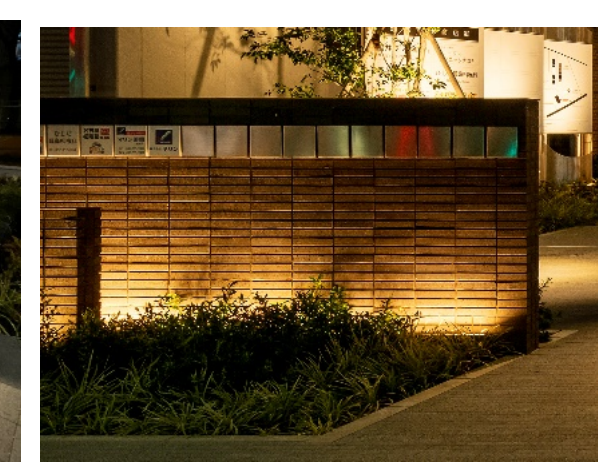
光るファニチャー



スポットライト型ハイポール照明



ベンチ間接照明

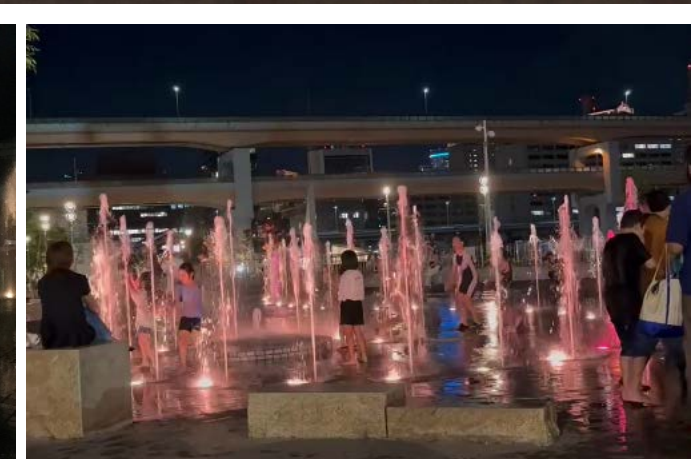
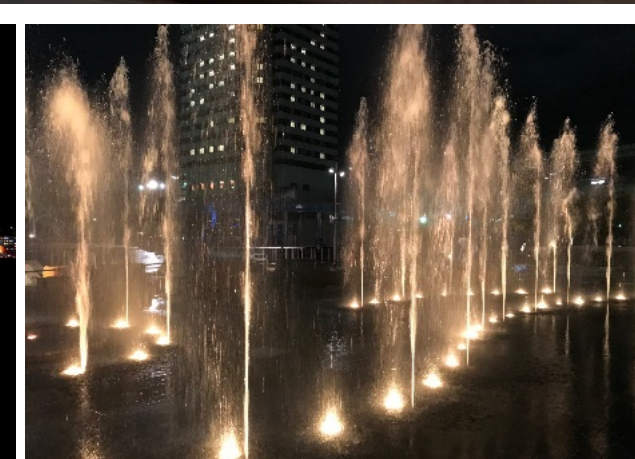
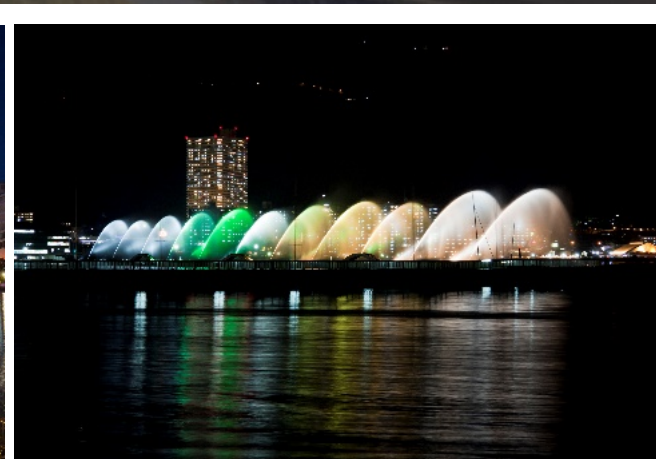
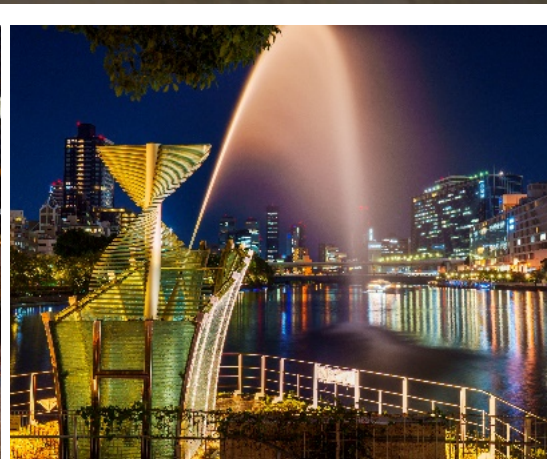
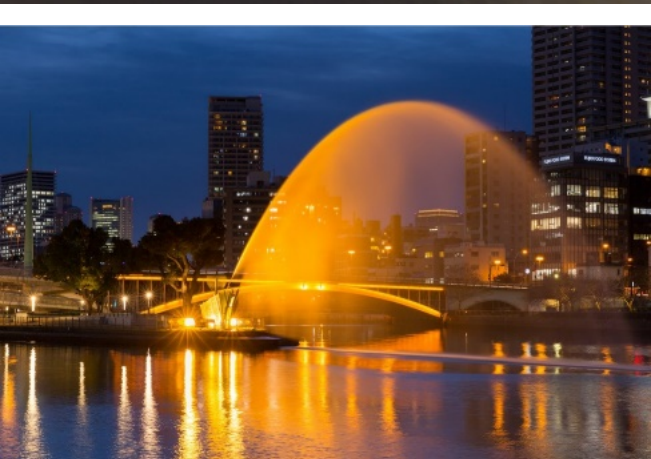


小壁の間接照明



『カイキョー大噴水』

フラット噴水（水深5cm）



◆夜景イメージ まち側からの鳥瞰・・・通常時 電球色



影絵歩道照明
※水族館モチーフ

階段間接照明



影絵歩道照明



階段間接照明



◆カラー変化のイメージ



海の日ブルー

ピンクリボンデー桜色